

# 目次

[概要](#)

[はじめに](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[関連製品 \( オプション \)](#)

[表記法](#)

[エラー コード体系](#)

[1000 Cloud Portal Web サービス関連の障害](#)

[2000 一般的なプロセスの障害](#)

[4000 その他の障害](#)

[5000](#)

[6000 人のネットワーク関連失敗](#)

[7000 Cisco Server Provisioner 関連の障害](#)

[8000 Cisco UCS または物理サーバ関連の障害](#)

[9000 ハイパーバイザ関連の障害](#)

[システム健全性のエラー コード](#)

[IAC 管理 アプライアンス](#)

[VMware vCenter サーバ](#)

[Cisco Server Provisioner](#)

[Cisco UCS Manager](#)

[Cisco Process Orchestrator](#)

[システム健全性チェック](#)

[プラットフォーム要素の検証](#)

[Orchestrator の確認](#)

[共有場所の確認](#)

[Eメールの確認](#)

[クラウド インフラストラクチャの接続](#)

[関連情報](#)

## 概要

Cisco Process Orchestrator プロセスが Cisco Intelligent Automation for Cloud ( IAC ) 製品の内で失敗するとき、あらかじめ定義されたエラーコードは失敗の時点で割り当てられ、戻ります従ってユーザすぐにおよび正確に何が起こったか解決できます。この資料は説明および可能性のある治療と共にすべての定義されたプロセス オーケストレータ エラーコードを、示したものです。

## [はじめに](#)

## [要件](#)

この情報は、Cisco Intelligent Automation for Cloud の日常の動作中に発生した特定のエラーを理

解するために、クラウド プロバイダー テクニカル管理者が使用することを目的としています。  
エンドユーザがクラウド サービスを要求して問題が発生した場合、表示されたエラー コードおよびメッセージを使用してカスタマー サポートに連絡してください。

## 使用するコンポーネント

この資料は Cisco Intelligent Automation for Cloud バージョン 4.0 に関連しています。3.1.1 が新しいとしてマークされるので追加されるエラーコード。

## 関連製品 (オプション)

この資料は Cisco Intelligent Automation for Cloud バージョン 4.0 に関連しています。3.1.1 が新しいとしてマークされるので追加されるエラーコード。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## エラーコード体系

IAC 内のエラー コードは、次に示す上位レベルの分類に分かれています。

書式	説明
1xxx	Cloud Portal Web サービス関連の障害
2xxx	一般的なプロセスの障害
3xxx	未使用、予約済み
4xxx	未使用、予約済み
5xxx	その他の障害または検証
6xxx	ネットワーク関連失敗
7xxx	Cisco Server Provisioner 関連の障害
8xxx	Cisco UCS または物理サーバ関連の障害
9xxx	ハイパーバイザ関連の障害

## 1000 Cloud Portal Web サービス関連の障害

エラーコード	エラーの説明	可能な修復方法
1000	Cloud Portal 変更要求の更新に失敗しました。	変更要求のタスク ID を確認します。要求にタスク ID への無効な参照が含まれている場合があります。

1001	サービス要求 ノート の追加	Cloud Portal サービス要求へのメモの追加に失敗しました。	変更要求のタスク ID を確認します。 要求にタスク ID への無効な参照が含まれている場合があります。
1002	Web HTTP 要求	Cloud Portal サーバへの HTTP 接続のオープンに失敗しました。	要求先の URI とパラメータを確認します。また、目的の Cloud Portal サービスのエージェントが開始されていることを確認します。
1003	Web HTTP 要求	nsAPI 認証に失敗しました。	nsapi ユーザが正しい組織ユニットのメンバーであることを確認します。
1005	サービス要求 パラメータの 更新	Cloud Portal サービス要求の更新に失敗しました。	サービス要求のタスク ID を確認します。 要求にタスク ID への無効な参照が含まれている場合もあります。
1006	Web HTTP 要求	RAPI 認証に失敗しました。	RAPI ユーザのユーザおよびパスワードを確認します。
1007	Web HTTP 要求	RAPI 権限に障害が発生しました。	RAPI ユーザのグループ メンバシップを確認します。
1008	サービス要求 の実行	Cloud Portal サービス要求に完了のマークを付けられませんでした。	サービス要求の完了のマークが以前付けられていないことを確認します。
1009	一般的な Web サービスの障害	Web サービスの実行エラーです。	要求先の URI とパラメータを確認します。また、目的の Cloud Portal サービスのエージェントが開始されていることを確認します。
1010	SOAP 障害の 検出	無効な SOAP データが返されました。	要求されたデータの要求パラメータと組織ユニットを確認します。 サービス項目のサービス要求アクションに対してアクションを要求している場合、アクションが以前完了したものでないことを確認します。たとえば、サービス要求に完了のマー

			クがすでに付いていることがあります。
1011	サービス項目の更新	要求されたサービス項目の更新に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス項目の組織ユニットを確認します。</li> <li>サービス項目が存在することを確認します。</li> </ul>
1012	サービス項目データの取得	要求されたサービス項目データの取得に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス項目の組織ユニットを確認します。</li> <li>有効な応答が返されたがレコード数が0の場合、SIテーブルのレコードのOUが正しくない場合があります。</li> </ul>
1013	サービス項目の作成	要求されたサービス項目の作成に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>含まれるすべてのフィールドは大文字の正しいスペルであることが必要で、Name フィールドは必須です。</li> <li>Name フィールドに重複がないことを確認します。すべての Names は完全に一意である必要があります。</li> </ul>
1014	サービス項目の更新	要求されたサービス項目の更新に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>まだ存在しないレコードは更新できません。</li> <li>含まれるすべてのフィールドは大文字の正しいスペルであることが必要で、Name フィールドは必須です。変更のないフィールドはそのままになりますが、フィールドが送信されて空白の場合、SI レコードのそのフィールドの内容を空白に変更します。</li> <li>ドロップボックスの位置が最近変更された場合、CIM File Import - Service Item エージェントを再起動します。</li> </ul>
1015	サービス項目の削除	要求されたサービス項目の削除に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス項目の組織ユニットを確認します。</li> <li>サービス項目が存在することを確認します。</li> </ul>
10	テーブル検出	要求されたサービス項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス項目の組織ユニットを確認します。</li> </ul>

16	XML によるサービス項目の更新	目の更新に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス項目が存在することを確認します。</li> <li>要求に不正な XML が含まれていた可能性があります。その項目名またはデータに、不正な XML の原因となる特殊文字が含まれていないことを確認します。たとえば &lt;&gt;&amp;[] などです。</li> </ul>
1017	サービス要求の送信	Cloud Portal サービス要求の送信に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的の Cloud Portal サービスのエージェントが開始されていることを確認します。</li> <li>要求された Cloud Portal サービスの名前を確認します。</li> <li>Cloud Portal サービス要求のパラメータを確認します。</li> </ul>
1018	プロパティによるサービス項目の削除	サービス項目を削除できませんでした。	削除するサービス項目が存在することを確認します。クラウドサービスポータルユーザのクレデンシャルを確認します。
1019	NSAPI ホーム OU の確認	NSAPI ユーザのホーム OU がクラウド管理者の組織ではありません。	インフラストラクチャ テーブルを正しく取り込むには、NSAPI ユーザのホーム OU がクラウド管理者の OU と一致する必要があります。ホーム OU が一致するように変更します。

## 2000 一般的なプロセスの障害

エラーコード	プロセス名	エラーの説明	可能な修復方法
20000	保存された同期データの設定	保存された同期データの設定プロセスの一般的な障害です。	オブジェクトタイプに特殊文字が何も含まれていないことを確認します。
200	古い同期データ	古い同期データのリセットプロ	オブジェクトタイプに特殊文字が何も含まれてい

01	タのリセット	セスの一般的な障害です。	ないことを確認します。
2002年	リース管理の初期化	リース管理の初期化プロセスの一般的な障害です。	リース入力パラメータに有効な日付が含まれていることを確認します。
2003年	古い同期データの取得	古い同期データの取得プロセスの一般的な障害です。	オブジェクトタイプに特殊文字が何も含まれていないことを確認します。
2004年	クラウドポータル更新サービス要求履歴	クラウドポータル更新サービス要求履歴の一般的な障害です。	サービス要求が存在することを確認します。
2005年	サービス項目定義XMLの作成	サービス項目定義XMLの作成の一般的な障害です。	入力データに不正なXMLの原因となる特殊文字が何も含まれていないことを確認します。たとえば<>&[]" などです。
2006年	サービス項目XMLの作成	サービス項目XMLの作成プロセスの一般的な障害です。	入力データに不正なXMLの原因となる特殊文字が何も含まれていないことを確認します。たとえば<>&[]" などです。
2007年	Cisco PO グローバル変数の設定	Cisco PO グローバル変数の設定プロセスの一般的な障害です。	入力データに不正なXMLの原因となる特殊文字が何も含まれていないことを確認します。たとえば<>&[]" などです。
2008年	vSphere Powershell のインストールのクエリ	vSphere Powershell のインストールのクエリプロセスの一般的な障害です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Windows レジストリにクエリを実行するための正しい権限をユーザが持っていることを確認します。</li> <li>• PowerCLI 5.1 以降がインストールされていることを確認します。</li> </ul>

## 4000 その他の障害

エラー	関連動	エラーの説明	可能な修復方法
-----	-----	--------	---------

コード	作		
4002	WebHTP要求	nsAPI 認証が失敗しました。	nsapi ユーザが正しい組織ユニットのメンバーであることを確認します。

## 5000 その他の障害

エラーコード	関連動作	エラーの説明	可能な修復方法
50000	XPATH クエリ	期待された値が見つかりませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>必須としてリストされたすべてのパラメータがソース XML にあることを確認します。</li> <li>ソース XML に不正な XML の原因となる特殊文字が何も含まれていないことを確認します。たとえば &lt;&amp;[] などです。</li> </ul>
50001	ターゲットの検出	ターゲットの検出に失敗しました。	指定した条件に一致するターゲットが存在することを確認します。
50002	リース要求の作成	新規リース要求の作成に失敗しました。	入力パラメータに不正な XML の原因となる特殊文字が何も含まれていないことを確認します。たとえば <&[] などです。
50003	Windows PowerShell スクリプトの実行	Windows PowerShell スクリプトの実行に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>スクリプトの構文エラーが含まれていないことを確認します。</li> <li>スクリプトの実行に使用されるユーザ名およびパスワ</li> </ul>

			<p>ードを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サーバが期待されたとおり接続を閉じたことを示すメッセージが Connect-VIServer cmdlet に存在する場合、プロトコルがポートに一致することを確認します。たとえば、ポートが 443 の場合、プロトコルは https である必要があります。</li> </ul>
5004	Windows コマンドの実行	Windows コマンドの実行に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>実行するコマンドを確認します。</li> <li>作業ディレクトリが正しいこと、および存在することを確認します。</li> </ul>
5005	UNIX または Linux SSH コマンドの実行	SSH コマンドの実行に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>実行するコマンドを確認します。</li> <li>作業ディレクトリが正しいこと、および存在することを確認します。</li> <li>コマンドライン引数を確認します。</li> <li>ターミナルセッションが開いていて有効であることを確認します。</li> </ul>
5006	無効なターゲット	ターゲットが見つからないか、ターゲットの種類が無効です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターゲット名を確認します。</li> <li>ターゲットの種類が動作のターゲットに一致することを確認します。</li> </ul>
5007	サービス要求のキャンセル	Cloud Portal サービス要求のキャンセルに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス要求のタスク ID を確認します。</li> <li>目的の Cloud Portal サービスの</li> </ul>



			<p>エージェントが開始されていることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 要求された Cloud Portal サービスの名前を確認します。</li> <li>• Cloud Portal サービス要求のパラメータを確認します。</li> </ul>
5008	すでに存在する VM	名前を持つ VM がすでに存在します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前を確認します。</li> <li>• ターゲット VM の名前を変更します。</li> <li>• 既存の VM の名前を変更します。</li> </ul>
5009	ping	IP アドレスへの ping に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• IP アドレスまたはホスト名が正しいことを確認します。</li> <li>• ICMP 要求に応答するようターゲットが設定されていることを確認します。</li> <li>• ファイアウォールが ICMP 要求をブロックしていることがあります。</li> </ul>
5010	NS ルックアップ	ホスト名の検証に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ホスト名が正しいことを確認します。</li> <li>• DNS サーバのホストレコードが存在して正しいことを確認します。</li> <li>• Cisco Process Orchestrator サーバの DNS 設定が正しいことを確認します。</li> </ul>
5011	ランタイムユーザの検出	ランタイムユーザの検出に失敗しました。	ランタイムユーザの名前が正しいこと、および存在すること

1			を確認します。
5012	ランタイムユーザの更新	ランタイムユーザの更新に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ランタイムユーザの名前が正しいこと、および存在することを確認します。</li> <li>更新に対して指定されたプロパティが、ランタイムユーザの種類について正しいことを確認します。</li> </ul>
5013	ランタイムユーザの削除	ランタイムユーザの削除に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ランタイムユーザの名前が正しいことを確認します。</li> <li>ランタイムユーザがまだ削除されていないことを確認します。</li> </ul>
5014	ターゲットの更新	ターゲットの更新に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターゲット名が正しいこと、および存在することを確認します。</li> <li>指定されたターゲットについて、ターゲットの種類が正しいことを確認します。</li> </ul>
5015	ターゲットの削除	ターゲットの削除に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターゲット名が正しいこと、および存在することを確認します。</li> <li>ターゲットがまだ削除されていないことを確認します。</li> </ul>
5016	無効な電源操作	無効な電源操作が指定されました。	オン、オフ、リセット以外の電源操作が要求されました。
5100	グローバル変数 - Cloud Portal Drop Location	空き ( 存在しません )。	グローバル変数 Cloud Portal Drop Location が空白であるか、無効な値が含まれています。
5	未使用		

101			
5109	VDC ポッドプラットフォーム情報を設定して下さい	VDC ポッドプラットフォーム情報を失敗しました設定して下さい	すべてのターゲットネットワークデバイスがあり、達することができることを確認して下さい。
5113	vCenter のための VDC を作成して下さい	vCenter のための VDC を失敗しました作成して下さい	vCenter 存在およびステータスを確認して下さい。
5114	UCS ディレクター VDC を作成して下さい	UCS ディレクター VDC を失敗しました作成して下さい	UCS ディレクター ターゲット 存在を確認して下さい。
5115	OpenStack VDC を作成して下さい	OpenStack VDC を失敗しました作成して下さい	OpenStack ターゲット 存在を確認して下さい。
5116	物理サーバの削除	削除物理サーバは壊れました	UCS マネージャ サービス プロファイル 存在を確認して下さい。
5117	開始するために OpenStack 状態を変更して下さい	OpenStack 状態を開始するために変更されない	OpenStack ターゲットを確認して下さい。
5118	PNSC の削除オブジェクト	PNSC の削除オブジェクトは失敗しました。	PNSC ターゲット 存在を確認して下さい。
5119	借用者組織フォルダを作成して下さい	借用者組織 フォルダを作成できません。	プラットフォーム 要素 vCenter ステータスを確認して下さい。
5120	借用者フォルダ アラームを作成して下さい	借用者フォルダ アラームを作成できません。	PowerShell スクリプトにおいての問題を確認して下さい。
5121	借用者 UCS 組織フォルダを作成して下さい	借用者 UCS 組織 フォルダを作成できません。	UCS オブジェクトのクエリを確認して下さい。
5	LB ネット	LB ネットワーク	LB ネットワークデー

1 2 2	ワークを作成して下さい	を作成できません。	タを確認して下さい。
5 1 2 3	企業トランジットネットワークを作成して下さい	企業トランジットネットワークを失敗しました作成して下さい。	VLANのデータを確認して下さい。
5 1 2 4	内蔵借用者のためのVNMC借用者を作成して下さい	内蔵借用者のためのVNMC借用者を失敗しました作成して下さい。	借用者データを確認して下さい。
5 1 2 5	PNSC 組織を作成して下さい	PNSC 組織を失敗しました作成して下さい。	プラットフォームが要素データ取得することができることを確認して下さい。
5 1 2 6	XML からの表を読んで下さい	コンフィギュレーションデータが vCenter サーバから取得された後 XML からの表を失敗しました読んで下さい。	vCenter データストアに領域が十分あるかどうか確認して下さい。
5 1 2 7	リース要求を取り消して下さい	リース要求を取り消されません。	HTTP 要求を確認して下さい。
5 1 2 8	仮想サーバネットワークサービスを削除して下さい	仮想サーバ ネットワークサービスを削除できません。	HTTP 要求を確認して下さい。

## 6000 人のネットワーク関連失敗

エラーコード	関連動作	エラーの説明	可能な修復方法
6 2 0 2	ネットワーク開発-動作時ユーザを作成して下さい	ネットワーク開発-動作時ユーザを失敗しました作成して下さい。	アクティビティを再試行するか、または取り消して下さい。
6 2	ネットワーク開発-ターミナル	ネットワーク開発-ターミナル ターゲ	アクティビティを再試行するか、ま

03	ルターゲットを作成して下さい	ットを失敗しました作成して下さい	たは取り消して下さい。
6204	クエリ XMP 資格情報マネージャ	クエリ XMP クレデンシャル マネージャは失敗しました。	アクティビティを再試行するか、または取り消して下さい。
6205	SVS 接続 情報を得て下さい	SVS 接続 情報を失敗しました得て下さい	ネットワーク開発を再試行するか、または取り消して下さい。
6206	検出する Nexus 1000V コンポーネント	検出する Nexus 1000V コンポーネントは失敗しました	ネットワーク開発を再試行するか、または取り消して下さい。
6207	CloudSync ディスカバリ-イメージ ファイル	検出する イメージ ファイルは壊れました	イメージ ファイル ディスカバリを再試行するか、または取り消して下さい
6208	にデータを入力する CloudSync 検出する 間隔	にデータを入力する CloudSync 検出する 間隔は失敗しました	再試行にデータを入力する CloudSync 検出する 間隔がキャンセル

## 7000 Cisco Server Provisioner 関連の障害

エラーコード	関連する動作とアクション	エラーの説明	可能な修復方法
7000	MAC 固有のプロビジョニング ロールの作成	MAC 固有のプロビジョニング ロールの作成に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 同じ名前のロールが存在しないことを確認します。</li> <li>• ロール パラメータが正しいことを確認します。</li> </ul>
7001	MAC 固有のプロビジョニング ロールの削除	MAC 固有のプロビジョニング ロールの削除に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ロールの MAC アドレスが正しいことを確認します。</li> <li>• ロールがまだ削除されていないことを確認します。</li> </ul>
700	操作のタイムアウト	操作が時間どおりに完了しませ	操作の実行エラーが同時タスクが多すぎます

02	ト	んでした。	。
7003	MAC 固有のプロビジョニングロールの検索	MAC 固有のプロビジョニングロールの検索に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ロールの MAC アドレスが正しいことを確認します。</li> <li>• ロールが存在することを確認します。</li> </ul>
7004	プロビジョニングロールテンプレートの検索	プロビジョニングロールテンプレートの検索に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• テンプレート名が正しいことを確認します。</li> <li>• ロールが存在することを確認します。</li> </ul>
7005	許可 APID の生成	APID の生成に失敗しました。	Cisco Server Provisioner 用のランタイム ユーザのユーザ名とパスワードが正しいことを確認します。

## 8000 Cisco UCS または物理サーバ関連の障害

エラーコード	関連動作	エラーの説明	可能な修復方法
8000	UCS サービスプロファイルの関連付け	UCS サービスプロファイルの関連付けに失敗しました。	サービスプロファイル名とサービスプール名が有効で存在することを確認します。
8001	UCS VLAN と vNIC の関連付け	UCS VLAN と vNIC の関連付けに失敗しました。	vNIC 名、VLAN 名、またはネイティブ VLAN 名が有効で存在することを確認します。
8002	サービステンプレートへのプロファイルのバインド	サービステンプレートへの UCS サービスプロファイルのバインドに失敗しました。	サービスプロファイル名とサービスプール名が有効で存在することを確認します。
8003	ブレードの電源投入	電源をオンできません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ブレード名が正しいことを確認します。</li> <li>• UCS Manager がブレードと通信できるこ</li> </ul>

			とを確認します。
8004	UCS サーバのブート	UCS サーバのブートに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ブレード名が正しいことを確認します。</li> <li>• UCS Manager がブレードと通信できることを確認します。</li> </ul>
805	未使用		
806	未使用		
807	テンプレートからの UCS サービスプロファイルの作成	テンプレートからの UCS サービスプロファイルの作成に失敗しました。	テンプレート名が有効で存在することを確認します。
808	UCS サービスプロファイルの削除	UCS サービスプロファイルの削除に失敗しました。	サービスプロファイル名が有効で存在することを確認します。
809	UCS サービスプロファイルの関連付けの解除	UCS サービスプロファイルの関連付けの解除に失敗しました。	サービスプロファイル名が有効で存在することを確認します。
810	UCS VLAN と vNIC の関連付けの解除	UCS VLAN と vNIC の関連付けの解除に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• サービスプロファイル名が有効で存在することを確認します。</li> <li>• VLAN が vNIC に関連付けられていることを確認します。</li> </ul>
811	未使用		
812	UCS 管理対象オブジェクトの検出	UCS 管理対象オブジェクトの検出に失敗しました。	Cisco Server Provisioner 用のランタイム ユーザのユーザ名とパスワードが正しいことを確認します。
80	未使用		

1 3			
8 0 1 4	未使用		
8 0 1 5	未使用		
8 0 1 6	UCS サー バ設定の取 得	UCS サーバ 設定の取得に 失敗しました 。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ブレード名が正しいことを確認します。</li> <li>• UCS Manager がブレードと通信できることを確認します。</li> </ul>
8 0 1 7	未使用		
8 0 1 8	UCS サー ビスプロ ファイルの 変更	UCS サービ スプロファ イルの変更に 失敗しました 。	サービスプロファイル名が有効で存在することを確認します。
8 0 1 9	未使用		
8 0 2 0	UCS サー バのリセッ ト	UCS サーバ のリセットに 失敗しました 。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ブレード名が正しいことを確認します。</li> <li>• UCS Manager がブレードと通信できることを確認します。</li> </ul>
8 0 2 1	UCS サー バのシャッ トダウン	UCS サーバ のシャットダ ウンに失敗し ました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ブレード名が正しいことを確認します。</li> <li>• UCS Manager がブレードと通信できることを確認します。</li> </ul>
8 0 2 2	未使用		
8 0 2 3	削除借用者 または組織 オブジェク ト	削除借用者ま たは組織 オ ブジェクトは 失敗しました	
8 0	UCS フォ ルダを作成	UCS フォル ダを失敗しま	



2 4	して下さい	した作成して 下さい	
8 0 2 5	削除 UCS フォルダ	削除 UCS フ ォルダは失敗 しました	
8 1 0 0	ブレードが 未割り当て	ブレードが未 割り当てです 。	ブレードにプロファイル が割り当てられていま せん。プロファイルを割 り当ててください。
8 1 0 1	ブレードが 存在しない	ブレードが見 つかりません 。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブレード名が正しい ことを確認します。</li> <li>UCS Manager がブレ ードと通信できるこ とを確認します。</li> <li>ブレードがシャーシ に挿入されているこ とを確認します。</li> </ul>

## 9000 ハイパーバイザ関連の障害

エ ラ ー コ ー ド	関連動 作	エラーの説 明	可能な修復方法
9 0 0 0	VM ハ ードデ ィスク の追加	VM ハードデ ィスクの追 加に失敗し ました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>VM の名前が正しいこ とを確認します。</li> <li>データストアに新しいデ ィスクのための十分な空 き領域があることを確認 します。</li> </ul>
9 0 0 1	VM の クロー ニング	VM のクロー ニングに失 敗しました 。	<ul style="list-style-type: none"> <li>同時クローニングが多 すぎます。既存のクロー ニング要求が完了するま で待機してください。</li> <li>データストアに十分な空 き領域があることを確認 します。</li> </ul>
9 0 0 2	VM ネット ワーク アダプ タの追 加	ネットワー クアダプ タの追加に失 敗しました 。	<ul style="list-style-type: none"> <li>VM の名前が正しいこ とを確認します。</li> <li>選択したポート グループ がアップリンク ポート グループではないことを 確認します。</li> </ul>
9	VM の	VM の再設定	VM が電源オフの状態である

003	再設定	に失敗しました。	ことを確認します。
9004	VM ネットワークアダプタの更新	VM ネットワークアダプタの更新に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前が正しいことを確認します。</li> <li>• ポートグループ名が正しいこと、および存在することを確認します。</li> <li>• 選択したポートグループがアップリンクポートグループではないことを確認します。</li> </ul>
9005	VM の電源オン	VM の電源をオンにできません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VM が電源オフの状態であることを確認します。</li> </ul>
9006	Linux VM のカスタマイズ	Linux VM のカスタマイズに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VMware ツールがインストールされ開始されていることを確認します。</li> </ul>
9007	VM ネットワークアダプタのクエリ	VM ネットワークアダプタのクエリに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VM にネットワークアダプタがあること、および有効なポートグループに接続されていることを確認します。</li> </ul>
9008	VM の電源オフ	VM の電源をオフにできません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VM が電源オンの状態であることを確認します。</li> </ul>
9009	VM ネットワークアダプタの追加	VM にネットワークアダプタを追加できませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM が電源オフの状態であることを確認します。</li> <li>• 選択したポートグループがアップリンクポートグループではないことを確認します。</li> </ul>
9010	VM ネットワークアダプタのクエリ	VM のクエリに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VM のフルパスが正しいことを確認します。</li> <li>• VM が別のフォルダまたはリソースプールに移動されていないことを確認します。</li> </ul>

9011	VM デバイスのクエリ	VM デバイスのクエリに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VM のフルパスが正しいことを確認します。</li> <li>• VM が別のフォルダまたはリソースプールに移動されていないことを確認します。</li> </ul>
9012	VM プロパティのクエリ	VM プロパティのクエリに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VM のフルパスが正しいことを確認します。</li> <li>• VM が別のフォルダまたはリソースプールに移動されていないことを確認します。</li> </ul>
9013	Windows VM のカスタマイズ	Windows VM のカスタマイズに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VMware ツールがインストールされ開始されていることを確認します。</li> </ul>
9014	VM のクエリ	VM のクエリに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VM の名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VM のフルパスが正しいことを確認します。</li> <li>• VM が別のフォルダまたはリソースプールに移動されていないことを確認します。</li> </ul>
9021	VM ハードディスクの更新	VM ハードディスクの更新に失敗しました。	VM が電源オフの状態であることを確認します。
9022	ホストの追加	ホストの追加に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• vCenter がホストと通信できることを確認します。</li> <li>• ホストのユーザ名およびパスワードが正しいことを確認します。</li> </ul>
9023	ホストの除去	ホストの除去に失敗しました。	ホストのホスト名が正しいことを確認します。
9024	VM ツールのアップグレード	VM ツールのアップグレードに失敗しました。	VMware ツールがインストールされ開始されていることを確認します。

	ド		
9025	新しいVMの作成	新しい仮想サーバの作成に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 同じ名前の VM が存在しないことを確認します。</li> <li>• VM 名に空白文字または &lt;&gt; &amp; [] "などの無効な文字が含まれていないことを確認します。</li> <li>• データストアに十分な空き領域があることを確認します。</li> </ul>
9026	VMの削除	VMの削除に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VMの名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VMのフルパスが正しいことを確認します。</li> <li>• VMが別のフォルダまたはリソースプールに移動されていないことを確認します。</li> <li>• VMが電源オフの状態であることを確認します。</li> </ul>
9027	リソースプールの列挙	リソースプールの列挙に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• リソースプール名が正しいことを確認します。</li> <li>• リソースプールが存在することを確認します。</li> </ul>
9028	スナップショットの復元	スナップショットの復元に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VMの名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VMのフルパスが正しいことを確認します。</li> <li>• VMが別のフォルダまたはリソースプールに移動されていないことを確認します。</li> <li>• スナップショットが存在することを確認します。</li> </ul>
9029	スナップショットの作成	スナップショットの作成に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VMの名前が正しいことを確認します。</li> <li>• VMのフルパスが正しいことを確認します。</li> <li>• VMが別のフォルダまたはリソースプールに移動されていないことを確認します。</li> <li>• データストアに十分な空き領域があることを確認します。</li> </ul>
9	スナッ	スナップシ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VMの名前が正しいこと</li> </ul>

030	プッシュットの削除	ショットの削除に失敗しました。	<p>を確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• VM のフルパスが正しいことを確認します。</li> <li>• VM が別のフォルダまたはリソースプールに移動されていないことを確認します。</li> <li>• スナップショットが存在することを確認します。</li> </ul>
9031	ネットワークの列挙	ネットワークの列挙に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• vCenter ランタイム ユーザのユーザ名とパスワードが正しいことを確認します。</li> <li>• 拡張されたターゲット プロパティ vSphere.PowerCLI.Password および vSphere.PowerCLI.User を更新します</li> <li>• ( vCenter ターゲットの [Extended Properties] タブを使用 ) 。</li> </ul>
9032	データストアの列挙	データストアの列挙に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• vCenter ランタイム ユーザのユーザ名とパスワードが正しいことを確認します。</li> <li>• 拡張されたターゲット プロパティ vSphere.PowerCLI.Password および vSphere.PowerCLI.User を更新します</li> <li>• ( vCenter ターゲットの [Extended Properties] タブを使用 ) 。</li> </ul>
9033	クラスタの列挙	クラスタの列挙に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• vCenter ランタイム ユーザのユーザ名とパスワードが正しいことを確認します。</li> <li>• 拡張されたターゲット プロパティ vSphere.PowerCLI.Password および vSphere.PowerCLI.User を更新します</li> <li>• ( vCenter ターゲットの [Extended Properties] タブを使用 ) 。</li> </ul>

			ブを使用 )。
9034	データセンターの列挙	データセンターの列挙に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• vCenter ランタイム ユーザのユーザ名とパスワードが正しいことを確認します。</li> <li>• 拡張されたターゲット プロパティ vSphere.PowerCLI.Password および vSphere.PowerCLI.User を更新します</li> <li>• ( vCenter ターゲットの [Extended Properties] タブを使用 )。</li> </ul>
9035	ホストの列挙	VM ホストの列挙に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• vCenter ランタイム ユーザのユーザ名とパスワードが正しいことを確認します。</li> <li>• 拡張されたターゲット プロパティ vSphere.PowerCLI.Password および vSphere.PowerCLI.User を更新します</li> <li>• ( vCenter ターゲットの [Extended Properties] タブを使用 )。</li> </ul>
9036	VM テンプレートのクエリ	VM テンプレートのクエリに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• vCenter ランタイム ユーザのユーザ名とパスワードが正しいことを確認します。</li> <li>• vCenter ターゲットの [Extended Properties] タブを使用して、拡張されたターゲット プロパティ vSphere.PowerCLI.Password および vSphere.PowerCLI.User を更新します。</li> </ul>
9037	VM ホストのメンテナンスモードの開始	メンテナンスモードの開始に失敗しました。	実行中のすべての VM がホストから待避したことを確認します。
90	ホストのシャットダウン	シャットダウンに失敗	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ホストのホスト名が正し</li> </ul>

38	ットダウン	しました。	<p>いことを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• vCenter がホストと通信できることを確認します。</li> </ul>
9039	VM ホストのメンテナンスモードの終了	メンテナンスモードの終了に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ホストのホスト名が正しいことを確認します。</li> <li>• vCenter がホストと通信できることを確認します。</li> </ul>
9040	VM ホストプロファイルの適用	VM ホストプロファイルの適用に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ホストプロファイルがホストに関連付けられていることを確認します。</li> <li>• ホストプロファイル名が有効で存在することを確認します。</li> </ul>
9041	VM ホストプロファイルの関連付け	VM ホストプロファイルの関連付けに失敗しました。	ホストプロファイル名が有効で存在することを確認します。
9042	VM ホストプロファイルの作成	VM ホストプロファイルの作成に失敗しました。	vCenter との通信に問題があるか、vCenter ターゲットのユーザ名またはパスワードが正しくありません。
9043	ホストのクエリ	ホストのクエリに失敗しました。	指定されたホスト名が vCenter 内の有効なホストであることを確認します。
9044	未使用		
9045	未使用		
9046	クエリフォルダー	クエリフォルダーは失敗しました	
9047	クエリフォルダー	クエリフォルダーは失敗しました	
90	VMToolの確	VMware ツールがインストール	VMware ツールがインストールされ開始されていることを

99	認	ストールされていません。	確認します。
9100	ネットワークアダプタが見つからない	ネットワークアダプタが見つかりません。	VM にネットワーク アダプタがありません。ネットワークアダプタを追加します。
9101	Cisco UCS ディレクタータスクを実行して下さい	タスクは失敗しました	タスクは望ましい設定を作りませんでした。
9102	未使用		

## システム健全性のエラー コード

### IAC 管理 アプライアンス

#### 妥当性確認テスト

妥当性確認テストは IAC アプライアンスへのクエリを次の通り発行することによって動作します。

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
5101	接続される: 渡される接続テスト完全な検証	
5102	接続されない。IAC 管理 アプライアンスに接続する試みは失敗しました	接続の作成の間に Cisco クラウド ポータルで入る IAC 管理 アプライアンス 詳細を確認して下さい。

### VMware vCenter サーバ



## 接続テスト

Cisco Process Orchestrator 内で作成された VMware vCenter サーバ ターゲットおよびランタイム ユーザを検証します。 保管されたログイン クレデンシャルを使用して、VMware vCenter サーバ ターゲットに対する Cisco Process Orchestrator の接続性を確認します。

## エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
6101	接続されない。 VMware vCenter サーバへの接続に失敗しました。	接続の作成中に Cisco Cloud Portal に入力する VMware vCenter サーバの詳細を確認します。
6102	接続されない。 VMware vCenter サーバへの接続に失敗しました。	Cisco Cloud Portal 内に VMware vCenter サーバ ターゲットを作成するために指定される VMware vCenter サーバ ログイン クレデンシャルにアクセス権があることを確認します。

## 読み取りテスト

VMware vCenter サーバに存在する ESXi ホストにクエリを実行することによって、指定されたログイン クレデンシャルが VMware vCenter サーバへの読み取りアクセス権を持つことを検証します。

## エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
6201	接続 (読み取り専用) : VMware vCenter サーバのログイン クレデンシャルが、 VMware vCenter サーバからの情報を読み取れませんでした。	指定された VMware vCenter サーバのログイン クレデンシャルが VMware vCenter サーバ内の適切なオブジェクトへのアクセス権を持つことを確認します。

## 書き込みテスト

Power CLI を使用して、VMware vCenter サーバ ランタイムが VMware vCenter サーバに書き込みアクセス権を持つことを検証します。書き込みアクセス権限は、オペレーティングシステムを持たない小さい仮想マシンを作成し、作成された仮想マシンを削除することによって検証できます。

## エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
6301	接続（読み取り専用）： VMware vCenter サーバのログイン クレデンシヤル（読み取りおよび書き込み用）。	指定された VMware vCenter サーバのログイン クレデンシヤルが VMware vCenter サーバ内の適切なオブジェクトへの書き込み権限を持つことを確認します。
6302	接続（読み取り専用）： ESXi ホストが見つかりません。	VMware vCenter サーバ内の ESXi ホストが、Cisco Cloud Portal 内のホスト名に一致するか検証します。ホストが一致しない場合、登録済みの VMware vCenter サーバにあるホストの検出のための cloudsync 検出を実行します。

## [Cisco Server Provisioner](#)

### 接続テスト

Cisco Process Orchestrator 内で作成された Cisco Server Provisioner ターゲットおよびランタイム ユーザを検証します。保管されたログイン クレデンシヤルを使用して、Cisco Server Provisioner ターゲットに対する Cisco Process Orchestrator の接続性を確認します。

## エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
7101	接続されない。Cisco Server Provisioner への接続に失敗しました。	接続の作成中に Cisco Cloud Portal に入力する Cisco Server Provisioner の詳細を確認します。
71	接続されない。	Cisco Cloud Portal 内で Cisco

02	Cisco Server Provisioner への接続に失敗しました。	Server Provisioner ターゲットを作成するために指定される Cisco Server Provisioner ログイン クレデンシャルにアクセス権限があることを確認します。ユーザは root で、有効なルート パスワードを持つ必要があります。
----	---------------------------------------	---

## 読み取りテスト

プロビジョニング ロール テンプレートにクエリを作成することによって、指定されたログイン クレデンシャルが Cisco Server Provisioner に対する読み取り権限を持つか検証します。

## エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
7201	接続（読み取り専用）：読み取りと書き込みのユーザ クレデンシャル。	指定された Cisco Server Provisioner ログイン クレデンシャルが、保管されたプロビジョニング テンプレートに対する読み取り権限を持つことを確認します。
7202	接続（読み取り専用）：プロビジョニング ロール テンプレートが見つかりません。	Cisco Server Provisioner に少なくとも 1 つの Provisioning Template が定義されていることを確認します。

## 書き込みテスト

新しい MAC 固有のプロビジョニング ロールを作成し、作成した MAC 固有のプロビジョニング ロールを削除することによって、Cisco Server Provisioner ランタイム ユーザが書き込み権限を持つか検証します。

## エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
7301	接続（読み取り専用）：読み取りと書き込みのログイン クレ	ログイン クレデンシャルが、適切な Cisco Server Provisioner への書き込み権

	デンシヤル。	限を持つか検証します。
730 2	接続（読み取り専用）：Cisco Server Provisioner テンプレートが見つかりません。	Cisco Server Provisioner 内の Server Provisioner テンプレートが、Cisco Cloud Portal 内のホスト名に一致するか検証します。Server Provisioner テンプレートが一致しない場合、Cisco Server Provisioner にあるテンプレートの検出のための cloudsync 検出を実行します。

## [Cisco UCS Manager](#)

### 接続テスト

Cisco Process Orchestrator 内で作成された Cisco UCS Manager ターゲットおよびランタイム ユーザを検証します。保管されたログイン クレデンシヤルを使用して、Cisco UCS Manager ターゲットに対する Cisco Process Orchestrator の接続性を確認します。

### エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
8101	接続失敗：Cisco UCS Manager に接続できません。	接続の作成中に Cisco Cloud Portal に入力する Cisco UCS Manager の詳細を確認します。

### 読み取りテスト

Cisco UCS Manger サーバ設定を読み取ることによって、指定されたログイン クレデンシヤルが Cisco UCS Manager に対する読み取り権限があるか検証します。

### エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
8201	接続（読み取り専用）：Cisco UCS Manager サーバ設定を読み取ることができません。	指定された Cisco UCS Manager ログイン クレデンシヤルが、適切な Cisco UCS Manager に対して読み取り権限を持つことを確認します。

## 書き込みテスト

ダミーのサービスプロファイルを作成し、作成されたダミーのサービスプロファイルを削除することによって、Cisco UCS Manager ランタイム ユーザが書き込み権限を持つか検証します。

## エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
8301	接続（読み取り専用）：読み取りと書き込みのユーザクレデンシャル。	ログイン クレデンシャルが、適切な Cisco UCS Manager への書き込み権限を持つか検証します。

## Cisco Process Orchestrator

### 接続テスト

指定されたログイン クレデンシャルを使用して、Cisco Process Orchestrator ランタイム ユーザが Cisco Cloud Portal ターゲットに接続できるか検証します。

## エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
9101	接続失敗：ランタイム ユーザを検証できません。	Cisco Process Orchestrator ランタイム ユーザおよびそのクレデンシャルを確認します。

### 読み取りテスト

Web サービス API を使用して Cisco Cloud Portal サービス項目データを取得することによって、Cisco Process Orchestrator のランタイム ユーザが Cisco Cloud Portal への読み取り権限を持つか検証します。

## エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
--------	-------------	------

9201	接続（読み取り専用）：Cisco Cloud Portal からサービス項目データを読み取ることができません。	ランタイム ユーザおよび nsAPI ユーザのログイン クレデンシャルが、Cisco Cloud Portal へのアクセス権限を持つか検証します。また、Cisco Process Orchestrator および Cisco Cloud Portal で Web サービスが使用可能かどうかも検証します。
------	---	---

## 書き込みテスト

Cisco Cloud Portal Adapter を使用してサービス項目を作成または更新することによって、ランタイム ユーザが書き込み権限を持つか検証します。

## エラー

エラーコード	エラーの考えられる原因	修復方法
9301	接続（読み取り専用）：読み取りと書き込みのユーザ クレデンシャル。	ランタイム ユーザと Cisco Cloud Portal アダプタのユーザ クレデンシャルが適切な Cisco Cloud Portal へのアクセス権限を持つか検証します。また、Cisco Process Orchestrator および Cisco Cloud Portal サーバで Web サービスが使用可能かどうかも検証します。

## [システム健全性チェック](#)

### [プラットフォーム要素の検証](#)

エラーコード	関連する動作とアクション	エラーの説明	可能な修復方法
500	ターゲットの検出	ターゲットの検出に失敗しました。	指定した条件に一致するターゲットが存在することを確認します。

1			
---	--	--	--

注：検証は、ステータスと要素の現在のステータスの説明を返すように設計されており、ターゲットが見つからない場合のみエラーを生成します。検証によって生成されるステータスと説明の一覧を次に示します。

ステータス	説明	可能な修復方法
接続されず	VCenter への接続に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CP および PO で定義される vCenter を検証します。</li> <li>• ユーザ クレデンシヤルが適切な vCenter へのアクセス権を持つか検証します。</li> </ul>
接続されず	読み取りと書き込みのユーザ クレデンシヤル。	ユーザ クレデンシヤルが適切な vCenter および適切なデータストアへのアクセス権を持つか検証します。
接続 (読み取り専用)	読み取り専用のユーザ クレデンシヤル。	ユーザは VCenter またはデータストアへの読み取り権限のみ持ちます。
接続 (読み取り専用)	サーバをプロビジョニングできません。	vCenter 理由コードが返されます。vCenter のドキュメントを参照してください。
接続済み	検証が成功しました。	
接続されず	UCS に接続できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CP および PO で定義される UCS を検証します。</li> <li>• ユーザ クレデンシヤルが適切な UCS へのアクセス権を持つか検証します。</li> </ul>
接続されず	読み取りと書き込みのユーザ クレデンシヤル。	ユーザ クレデンシヤルが適切な UCS Manager へのアクセス権を持つか検証します。
接続 (読み取り専用)	サービス プロファイルをプロビジョニングまたは作成できません。	これはほとんどの場合、サービス プロファイルをプロビジョニングする UCS 上でユーザが正しいロールを持っていないことが原因です。

接続済み	検証が成功しました。	
接続されず	CSP サービスに接続できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CSP が CP および PO ターゲットで正しく定義されているか検証します。</li> <li>• ユーザ クレデンシャルが適切な CSP へのアクセス権限を持つか検証します。</li> </ul>
接続されず	APID ユーザが存在しません。	ユーザは CSP 上の APID と関連付けられる必要があり、APID またはユーザが一致しないが見つかりません。
接続 (読み取り専用)	サービス プロファイルの作成に失敗しました。	APID に関連付けられたユーザが見つかった CSP にログインできませんが、サービス プロファイルを作成する権限がありませんでした。
接続済み	検証が成功しました。	

## Orchestrator の確認

エラーコード	関連する動作とアクション	エラーの説明	可能な修復方法
5001	ターゲットの検出	ターゲットの検出に失敗しました。	指定した条件に一致するターゲットが存在することを確認します。

注：検証は、ステータスと要素の現在のステータスの説明を返すように設計されており、ターゲットが見つからない場合のみエラーを生成します。検証によって生成されるステータスと説明の一覧を次に示します。

ステータス	説明	可能な修復方法
接続されず	CP Web ターゲットが到達不能です。	ターゲット名およびユーザ クレデンシャルを検証します。
接続されず	RequestCenter DB にアク	CP DB 設定を検証します。



	セスできません。	
接続（読み取り専用）	CP 内の SI を作成または更新できません。	CP Web ターゲットへのアクセスに使用されるクレデンシャルが、CP 内で正しいレベルのアクセスを持っています。
接続（読み取り専用）	接続に失敗しました。	CP Web ターゲットおよび Cloud Portal API の拡張されたターゲット プロパティに定義されたユーザが次のものであるか確認します。
接続済み	検証が成功しました。	

## 共有場所の確認

エラーコード	関連する動作とアクション	エラーの説明	可能な修復方法
5001	ターゲットの検出	ターゲットの検出に失敗しました。	指定した条件に一致するターゲットが存在することを確認します。

注：検証は、ステータスと要素の現在のステータスの説明を返すように設計されており、ターゲットが見つからない場合のみエラーを生成します。検証によって生成されるステータスと説明の一覧を次に示します。

ステータス	説明	可能な修復方法
接続（読み取り専用）	CIM インポート障害です。	CP および PO の共有場所アクセスを確認し、ユーザ クレデンシャルを確認します。
接続済み	検証が成功しました。	

## Eメールの確認

注：CP 内で設定された SMTP サーバを経由して、指定されたユーザに Eメールを送信します。

検証	説明	可能な修復方法
Eメール障害の検証、PO	Eメールが所定の時間内に受信されない場合、	Eメール検証が到達しない

が E メール検 証に含まれて いない。	CP 内で設定された SMTP サーバが到達可 能で完全に機能するか 確認します。	場合： • CP によ って使用 される SMTP サ ーバの設 定を検証 します。
----------------------------	--	---

## [クラウド インフラストラクチャの接続](#)

クラウド インフラストラクチャの接続を実行中に HTTP 401 および HTTP 403 認証エラーを受け取る場合、PO と CP の間の IIS 認証方式を確認します。認証設定は CP エージェントと PO Web サービスについて同じであるべきです。

## [関連情報](#)